

有野町東二郎上 里づくり計画



令和5年3月

目 次

第1章 地区の概況

- (1) 東二郎上地区の区域 p.2
- (2) 東二郎上地区の立地 p.4
- (3) 二郎地区全体の人口統計 p.6
- (4) 東二郎上地区の営農状況 p.6
- (5) 東二郎上地区の特産 p.6
- (6) 二郎地区及び東二郎上地区の主な施設 p.6
- (7) 東二郎上地区の問題点及び課題 p.10
- (8) 市街化調整区域 p.10

第2章 地区の整備の目標及び方針 p.11

第3章 農業振興計画

- (1) 安定した水利の確保 p.11
- (2) 営農環境の維持・発展 p.12
- (3) 企業協力の活用 p.12

第4章 環境整備計画

- (1) 周辺道路の安全対策1 p.12
- (2) 周辺道路の安全対策2 p.13
- (3) 周辺道路の安全対策3 p.13

第5章 土地利用計画

- (1) 農村用途区域の設定 p.14
- (2) 民間企業による駐車場開発計画（位置付け） p.14
- (3) 駐車場開発に伴う安全・環境対策および地域発展 p.16

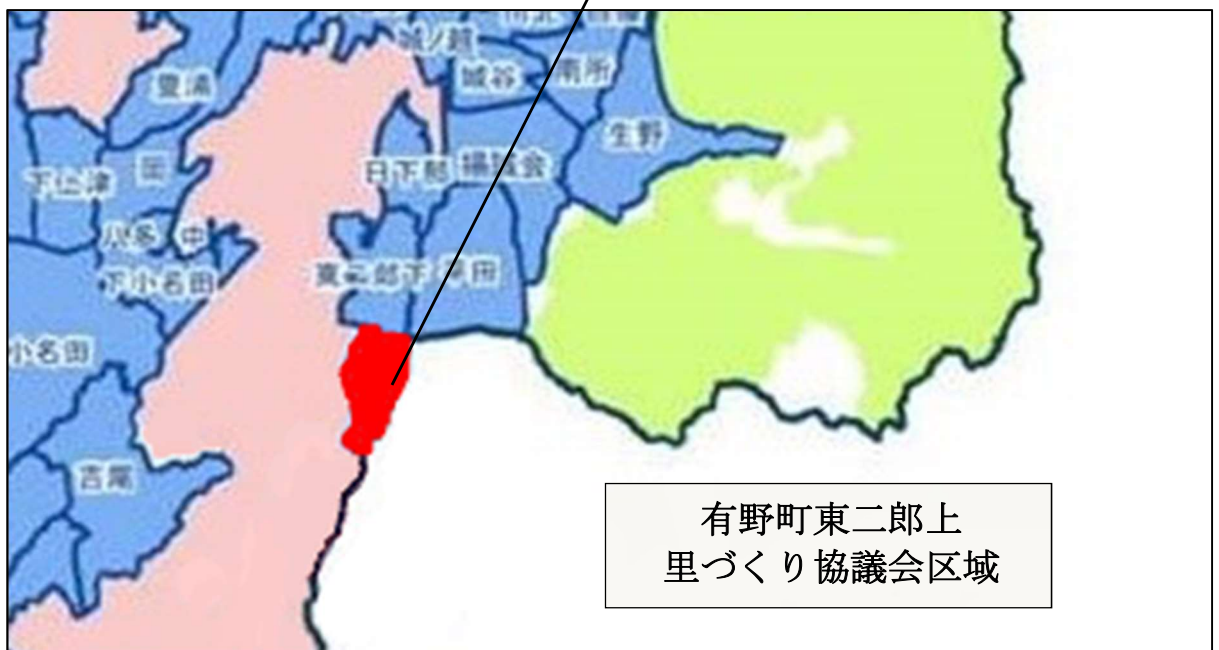
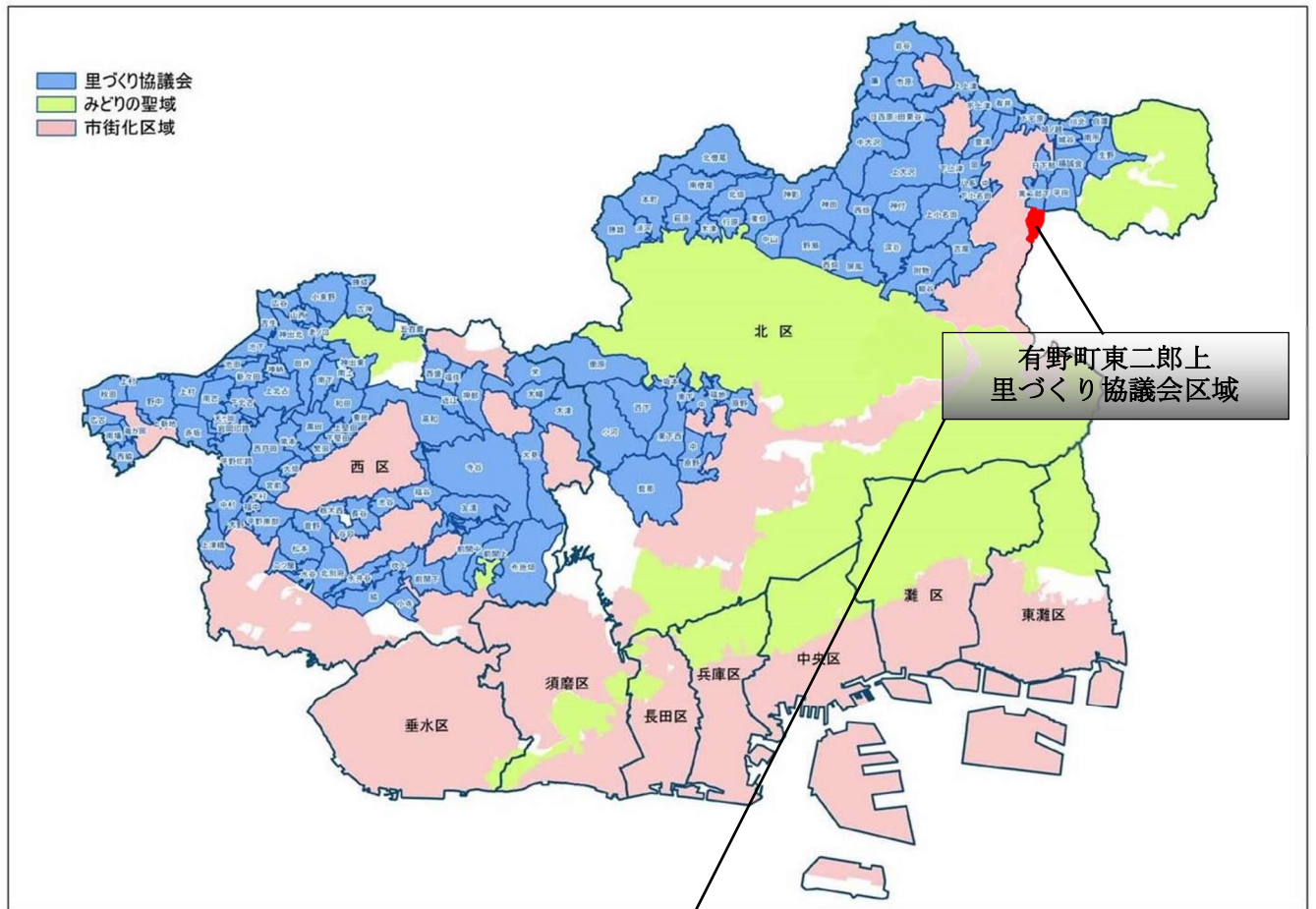
第6章 東二郎上里づくり計画の策定経過および役員 p.17

表紙の写真について

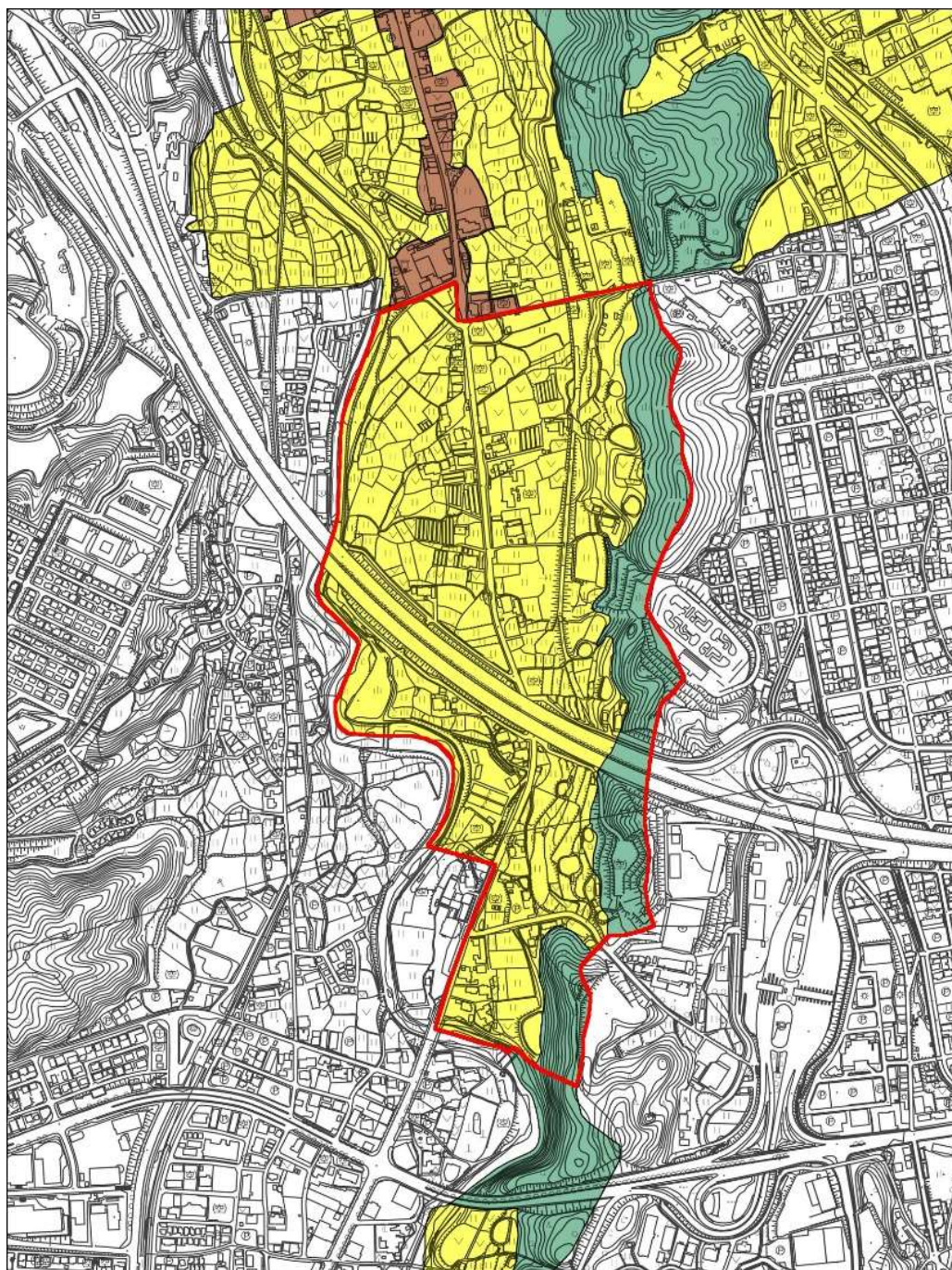
- ① 二郎いちご
- ② 大歳神社
- ③ 旧国鉄有馬線築堤
- ④ 有野川
- ⑤ 田園地帯の中を走る神戸電鉄
- ⑥ 三沢橋

第1章 地区の概要

(1) 東二郎上地区の区域

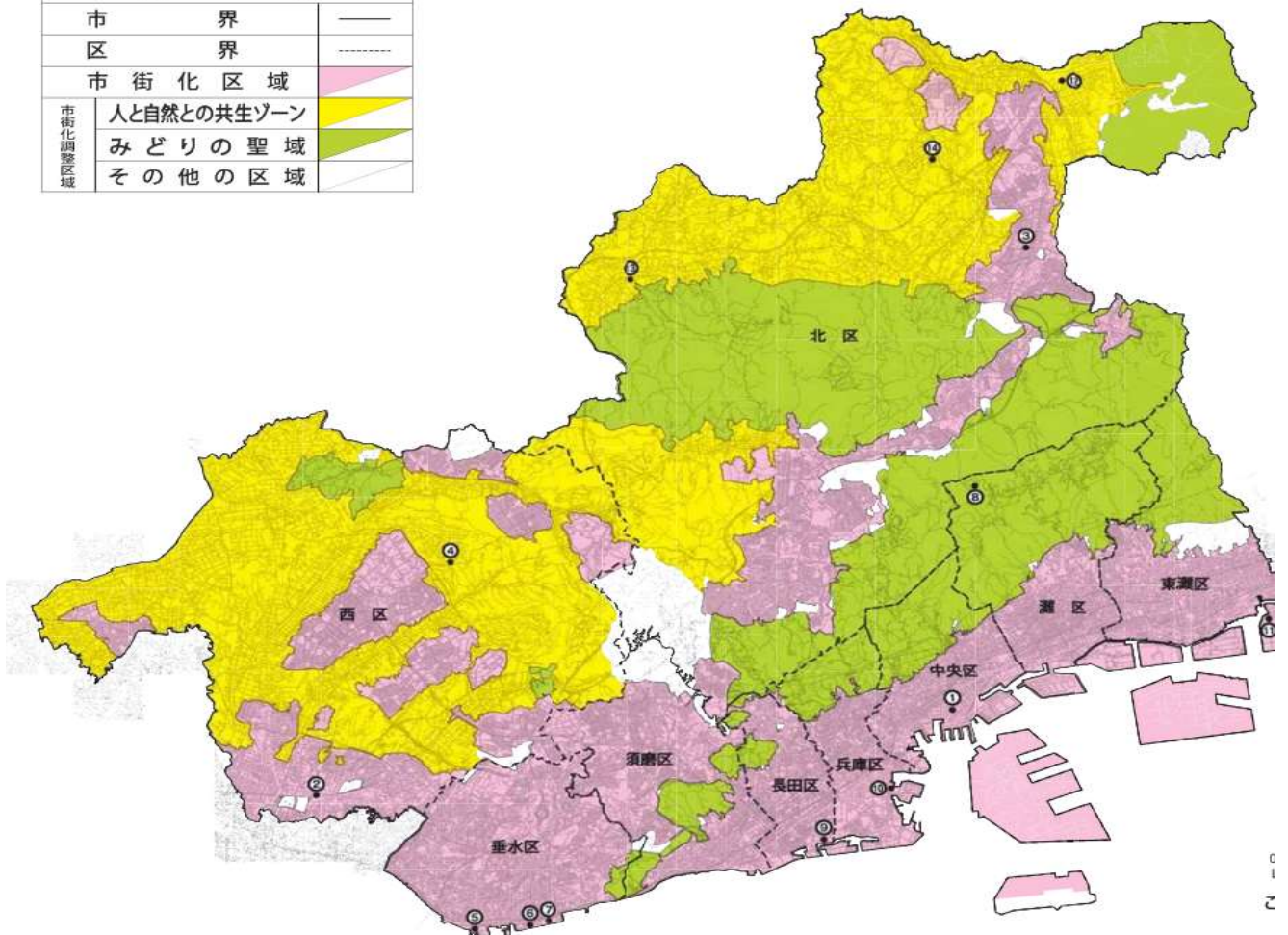


有野町東二郎上里づくり協議会区域（赤枠内）



神戸市提供

凡 例	
市 界	——
区 界	-----
市 街 化 区 域	
市街化調整区域	人と自然との共生ゾーン 
	みどりの聖域 
	その他の区域 

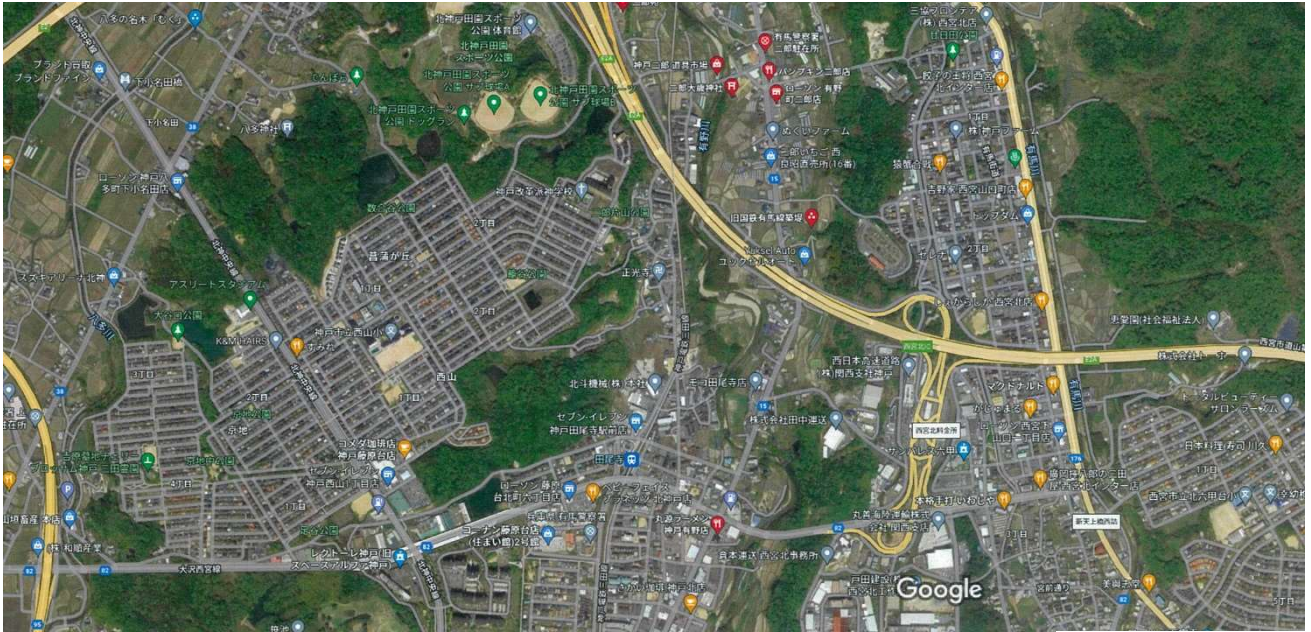


(2) 東二郎上地区の立地

神戸市北区の北東部に位置し、有野川流域に沿って開けた地域である。二郎は東（東二郎）と西（西二郎）集落からなり、東二郎の内、イチゴジャム工場を境とした川上（南）が東二郎上地区である。地区の北側は東二郎下、南・東側は神戸市と西宮市山口町の市街化区域にそれぞれ隣接している。

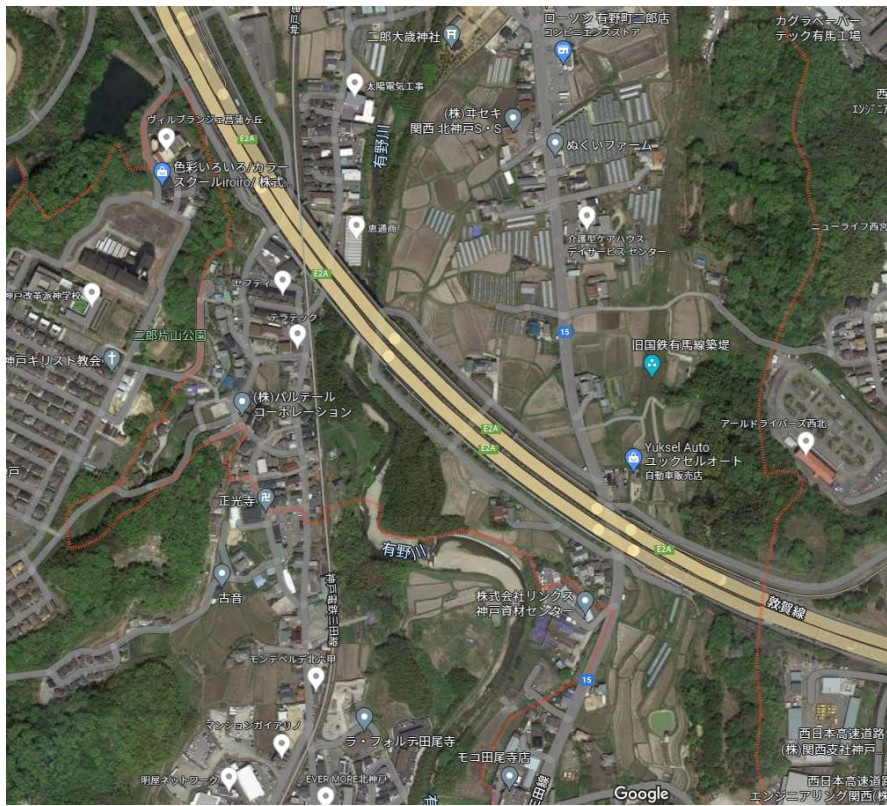
地区内のほぼ中央を神戸市街と北部地域を結ぶ交通の要衝である兵庫県道15号線（通称「有馬街道」）が貫き、近隣には有野インター交差点を中心に中国縦貫自動車道の西宮北 IC があり、自動車でのアクセスは非常に良い。また地区内には中国縦貫自動車道敦賀線が縦断し、地区北側には新名神高速道路が横断している。さらに神戸電鉄が有馬街道に沿うように走り、近接する二郎駅および田尾寺駅から神戸の中心地までアクセスが容易である。

有野町付近遠景



© Google Map 2023

有野町東二郎上付近



© Google Map 2023

(3) 二郎地区全体の人口統計（国勢調査より）

	2010年	2015年	2020年
世帯数	286	276	317
人口	810	730	752

(4) 東二郎上地区の営農状況（農林業センサスより）

	2010年	2015年
総農家戸数	22	21
専業農家	3	6
第1種兼業農家	-	3
第2種兼業農家	19	12
農家人口（人）	67	70
農地面積(a)		
田	1431	1364
畑	57	-
樹園地	20	-

2020年	
総農家戸数	23戸
販売農家	20戸
自給的農家	3戸
個人農業経営体	19
主業経営体	5
準主業経営体	7
副業的経営体	7
経営耕地の状況	1843a
田	1409a
畑	431a
樹園地	3a

(5) 東二郎上地区の特産

地区内では神戸を代表するブランドいちご（主に章姫-あきひめ）が栽培されている。章姫は、多くのイチゴが横長の円錐形であるのに対して、縦長円錐形であるのが特徴である。果肉はやわらかめで甘みが強く、酸味は少ない。また果汁が豊富である。



(6) 二郎地区及び東二郎上地区の主な施設



© Google Earth Pro 2023

① 二郎大歳神社

東二郎上地区は二郎大歳神社の氏子地に含まれ、井林、上、神田の3組から成る。

二郎大歳神社

所在地 神戸市北区有野町311

2022.8.9 撮影



二郎大歳神社の主な行事：

◇ オトウ・講

従来、東二郎の11戸がオトウを行っていた。当日は二郎大歳神社に供えた物を当番の家に持ち帰った。当番は1年で交代し、下から順番に回ってきた。この11軒は、ずっと古くから交代が無く特権も持っていたとのことだが、第二次世界大戦後は節約が喧伝されたため、伊勢、行者、大歳と三つあった講を合併し、オトウもそれに含まれることになった。

◇ 夏越大祓 6月下旬に行われる。

◇ 夏祭 7月下旬に行われる。

◇ 例祭（秋祭り） 10月上旬に行われる。当日は獅子舞が早朝から氏子の家を廻り荒神払いをした後、神社境内で舞が奉納される。演目は多岐にわたり、「平の舞」・「小の舞」・「剣の舞」・「天狗の舞」・「猿獅子」・「花獅子」・「番組」・「天狗獅子」・「五尺踊り」・「本剣の舞」などがある。獅子舞は、明治40年頃以降は青年会、青年団と引き継がれ、第二次世界大戦中は村の中年層が奉仕し、中断されることはなかった。戦後、青年団の組織がなくなってからも地元有志の人々によって継承され、「二郎の伝統芸能」として保存されている。

◇ 新嘗祭 11月下旬である。

◇ 師走大祓 12月下旬である。

② 上二郎会館

所在地 神戸市北区有野町二郎

2022.8.9 撮影



③ 旧国鉄有馬線築堤（廃線跡）

所在地 神戸市北区有野町二郎

2022.8.9 撮影



④ 神戸電鉄 二郎駅

所在地 神戸市北区有野町二郎字細

2022.8.9 撮影



開業年：1928年12月18日 1面1線の地上駅

「にろ」と呼ばれた駅名は、昭和54年に「にろう」の読みに変更された。

⑤ 三沢橋と有野川

所在地 神戸市北区有野町二郎

2022.8.9 撮影



⑥ 月亭山^{ほてい}布袋寺

所在地 神戸市北区有野町二郎 7 7 9

2022.8.17 撮影



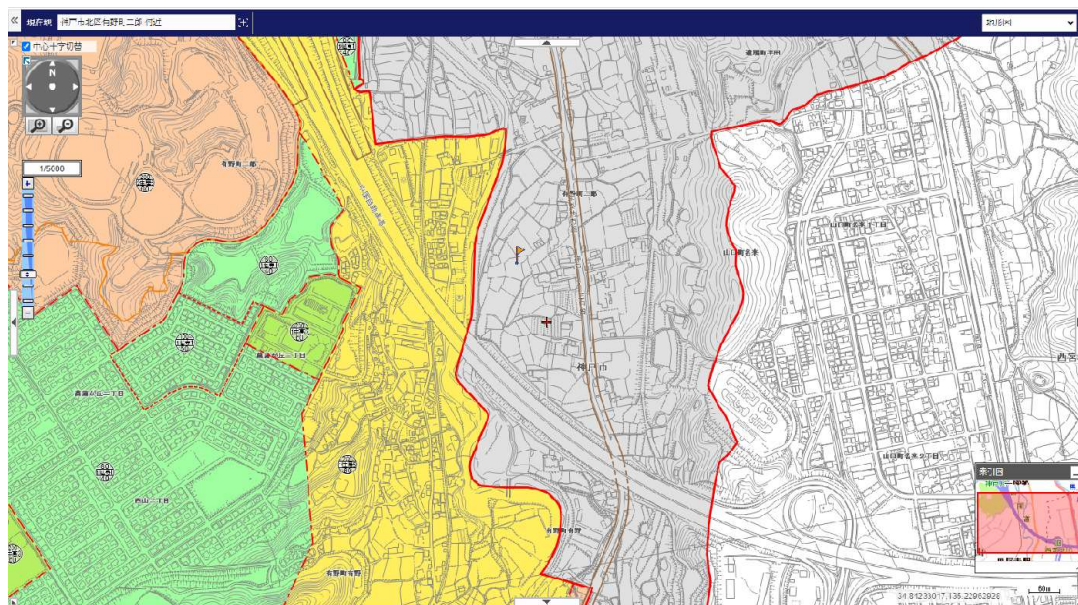
曹洞宗総本山永平寺別格寺であり、吉祥天を本尊とする寺院である。1522年の創建と伝えられる。源平の合戦で活躍した平教経の遺子が日向国（宮崎県）に落ち延び隠棲し、その子孫である宮崎広綱が大永年間（戦国時代）に教経の領地だったこの地に移り住んでこの村を開拓し、布袋寺を創建したという伝承もある。

(7) 東二郎上地区の問題点および課題

- ① 安定した水利の確保
- ② 小規模兼業農家の営農環境の確保
- ③ 周辺道路の安全確保

(8) 市街化調整区域

東二郎上地区のほぼ全域は市街化調整区域となっている。



神戸市情報マップ

第2章 地区の整備の目標及び方針

東二郎上地区の資源や特色を活かして、地域の活性化と安心で安全な環境づくりを基本目標として、以下の点を柱として、計画を策定する。

- (1) いちごを中心としつつ、稲作を含む農業の安定的な持続を図る
- (2) 自然環境と周辺の交通利便性が調和した安全な住環境をつくる

第3章 農業振興計画

(1) 安定した水利の確保

地区の農業用水は有野川に設けた取水井堰から各農家に供給されている。井堰はゴム堰であり、空気等を供給・排除することで袋体を膨張・起立させて水を水路に通す方式を採用している。当該井堰は平成14年に設置されており、20年以上が経過していることから、老朽化による損耗や台風、大雨時の、土砂や流木による損傷によって機能不全となることが懸念されている。各農家の主な取水手段が当該ゴム井堰経由の供給であることから、井堰及び水路の補修や補強及び災害時等における緊急時対応について地元で検討を行い、行政とも連携を取って安定的な取水確保を図る。



© Google Map 2023



ゴム堰操作室

2023.2.15 撮影

(2) 営農環境の維持・発展

①ブランドいちごである二郎いちご（主な品種は「章姫」）の生産地であることから、いちごの専業で経営が成り立っている農家もあり、後継者問題が比較的少ない地域である。また、わずかだが外部からの新規就農者もみられる。原状は、ビニールハウスでのいちご狩りや、直売所などを中心に販売されているが、今後インターネットを活用したPRや販売取り組み強化など、販路の拡大が期待されている。

②稲作農家の営農環境の維持・改善

小規模兼業農家が多く、米価の低迷等により個人での農業機械の購入、メンテナンスにかかる経費負担が大きく、地区内や近隣での農業機械の共同利用やレンタルの活用など、経費を抑制しつつ稲作の安定的な持続の検討を行っていく。

(3) 企業協力の活用

地区内に車庫造成を計画している運送会社より、地域協力の一環として上二郎の農作物をPRする為のラッピングカーを運行させる計画が提案されている。また車庫敷地でのぼりを立てるなど、PR活動も提案されているので、活用していく。

第4章 環境整備計画

(1) 周辺道路の安全対策1

有馬街道（県道15号線）は交通量が多い幹線道路である。上二郎と下二郎の境界付近の交差点では右左折の車が多く、地域の歩行者や車同士の事故の危険性が高いことから、信号の設置など、対策を要望している。



© Google Map 2022



2022.8.17 撮影

(2) 周辺道路の安全対策 2

有野川にかかる三沢橋の老朽化が目立つ。近隣住民の災害避難場所に指定されている神戸市立西山小学校へは三沢橋が重要な避難経路となっているが、三沢橋は元々橋幅が狭く、車が通行すると人が往来できないほどである。橋の拡幅や橋脚や欄干の補強、路面の舗装などの整備が必要である為、市に改善要望を提出している。



2023.1.24 撮影

(3) 周辺道路の安全対策 3

地区内で新規にトラック車庫造成計画がある。付近での事故が発生することがないように、近隣歩行者や自動車に対する安全対策が必須である。車庫出入口に照明設備、カーブミラーを設置し、出入口周辺の視界を妨げない構造とすることを地元から要望しており、これらの要望に従った造成計画が立てられている。

第5章 土地利用計画

地域の環境や景観に配慮した秩序ある土地利用を計画的に進める。

秩序ある土地利用を計画的に推進し、農村らしい景観の保全及び形成に努めることが大切であり、法令を順守して活性化を推進していく必要がある。

(1) 農村用途区域の設定

「農業保全区域」 当面区域変更は計画しない。

「環境保全区域」 里山等を主体として指定されている。当面区域変更は計画しない。

(2) 民間企業による駐車場開発計画（位置付け）

有野町二郎において、西宮市西宮浜に本社を置く **KURAMOTO** ホールディングス株式会社が、自社車両専用駐車場の造成工事を予定している。

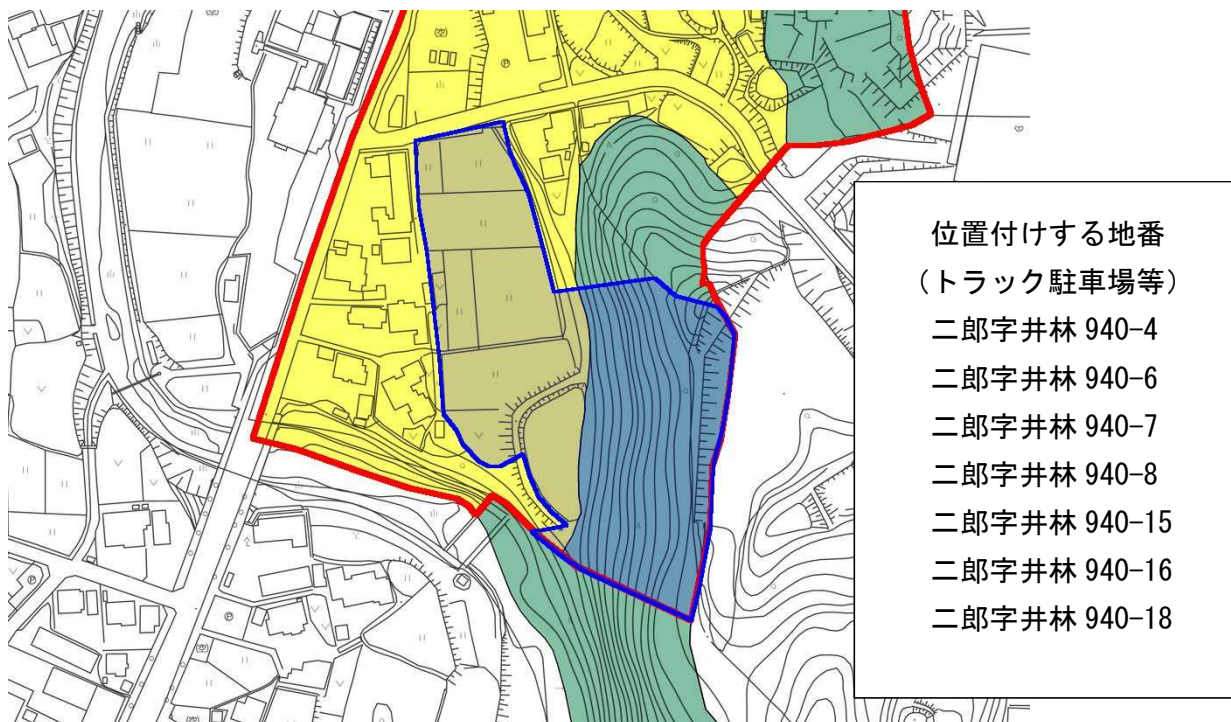
場所は、県道82号線に近く、有野川にも一部面している。

敷地面積の約2230坪の内、約1500坪ほどを車庫として利用し、残りは地域景観と環境保全のための緑地として現有保存する計画である。

該当地域は農地を含むが、10年以上耕作されておらず、また周囲を山に囲まれている為、開発計画による里山の景観への影響は少ないと思われる。

造成工事の基本方針は、地域環境や景観に配慮し、昨今の異常気象にも対応しうる土砂災害や洪水等への対策にも万全を期して実施するものとする。

トラック駐車場等を位置付けする範囲は青枠内とし地番は以下の通りとする。



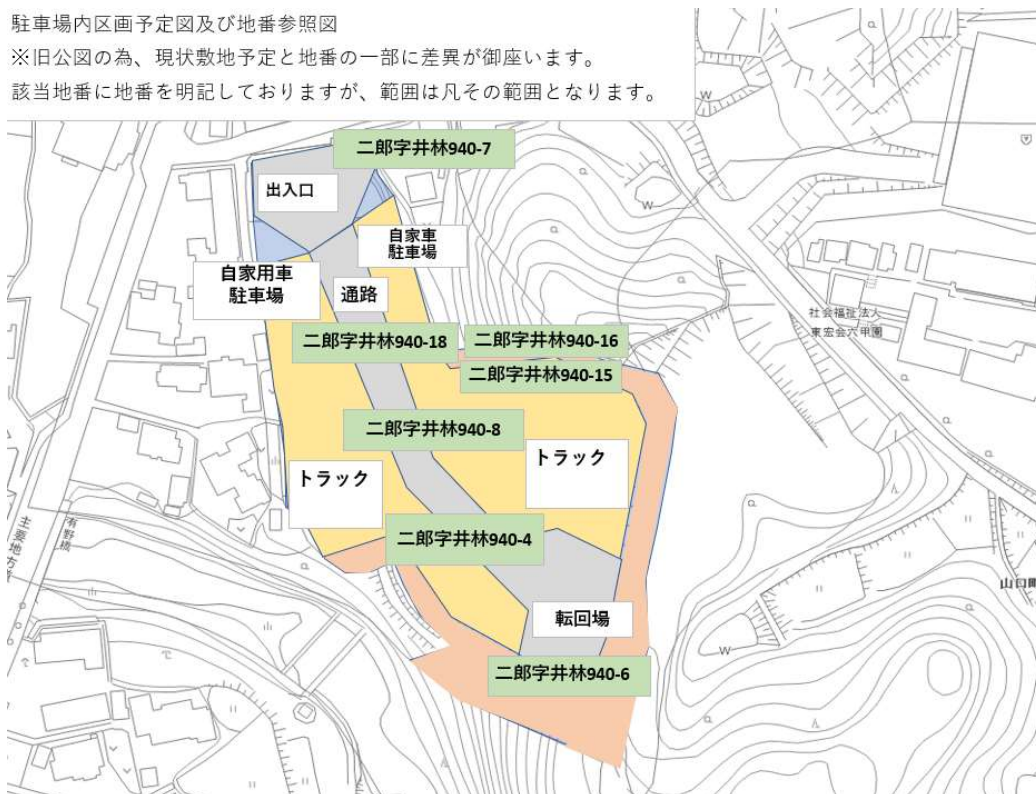
駐車場開発用地の概要図（想定）



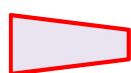
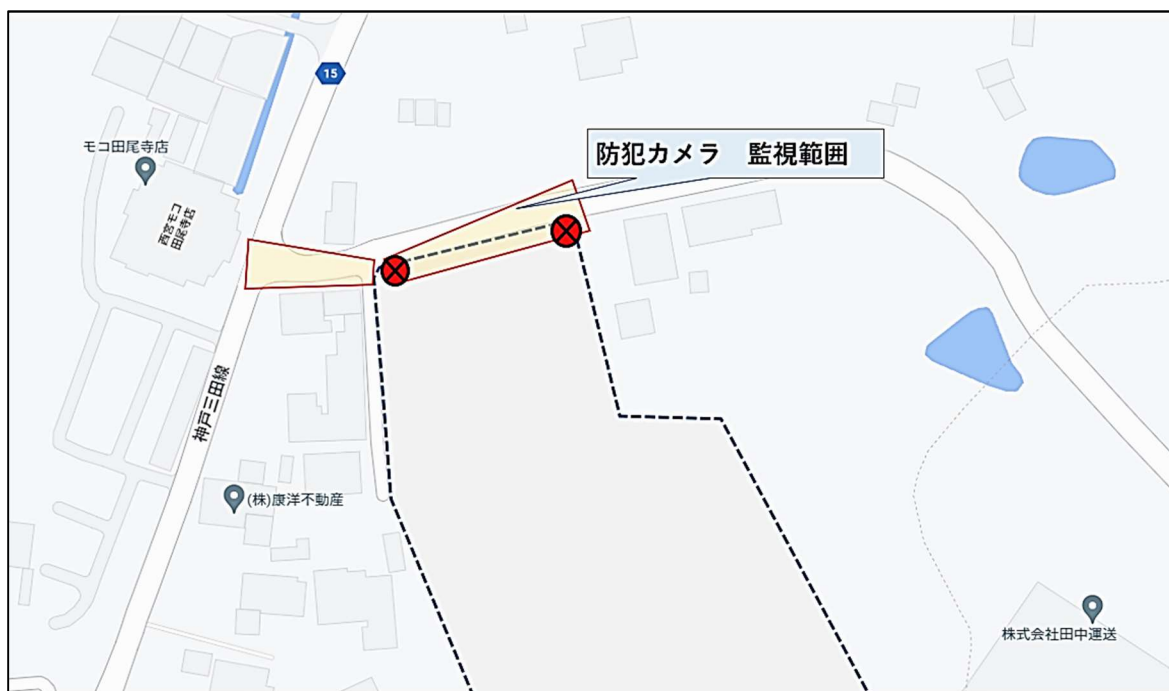
敷地利用計画図

駐車場内区画予定図及び地番参照図

※旧公図の為、現状敷地予定と地番の一部に差異が御座います。
 該当地番に地番を明記しておりますが、範囲は凡その範囲となります。



照明・防犯カメラ等設置計画図



防犯カメラ監視範囲（想定）

防犯カメラは出入口付近の歩道、道路を主な監視範囲とします。
また、当該情報が必要な場合は、使用目的が妥当な場合は提供させていただきます。
※弊社敷地外の情報については、上記目的の場合以外には使用致しません。



照明・防犯カメラ支柱

支柱は出入口付近に計4箇所設置予定であり、出入口付近を中心に照射するLEDライトを設けます。これにより、出入口付近の安全性と防犯性の向上が期待できます。



カーブミラー

支柱は出入口両端に設置し歩行者等の安全確保を図ります。

(3) 駐車場開発に伴う安全・環境対策および地域発展

当該車庫の造成によって、一日当たり30台ほどの車の出入りが想定されるため、付近での事故発生を未然に防ぐ対策として駐車場付近における注意喚起看板や、照明設備、カーブミラーの設置が当該事業所より提案されている。また、地域特産品PR用のラッピング車両（期間限定）、のぼり、掲示板の設置なども計画されており、地域の発展促進の側面も期待できる。

第6章 東二郎上里づくり計画の策定経過および役員

日時	場所	協議事項	参集者
2022.8.17	上二郎芝自治会長宅	里づくり計画資料作成に関する話し合い	芝 亮平 倉本 武 (倉本ホールディングス株式会社) 高木 雅世 (倉本ホールディングス株式会社)
2022.8.28	上二郎自治会館 (役員会)	里づくり計画策定について 打ち合わせ	里づくり計画策定役員(5名)
2022.10.9	上二郎自治会館	里づくり計画策定について 打ち合わせ	里づくり計画策定役員(5名)
2022.10.23	上二郎自治会館	里づくり計画について 周知	里づくり協議会員
2022.11.28	神戸市北農業振興 センター	里づくり計画策定について 相談・説明	芝 亮平 長田 浩行 (倉本ホールディングス株式会社)
2022.12.11	上二郎自治会館 (役員会)	里づくり計画策定について 打ち合わせ報告	里づくり計画策定役員(5名)
2023.1.24	上二郎芝自治会長宅	里づくり計画資料作成に関する話し合い	芝 亮平 長田 浩行、高木 雅世 (倉本ホールディングス株式会社)
2023.3.5	上二郎自治会館 (役員会)	里づくり計画資料作成に関する話し合い	里づくり計画策定役員(5名)

役職	氏名	補職
会長	芝 亮平	東二郎上自治会長
副会長	高瀬 和弘	東二郎上自治副会長
委員	西 良昭	隣保長
委員	小南 省三	隣保長
委員	坂元 邦夫	隣保長

※ 参考文献：有野町誌（神戸市有野更生農業協同組合）

